



毎日を笑顔で過ごせるように願いを込めて……

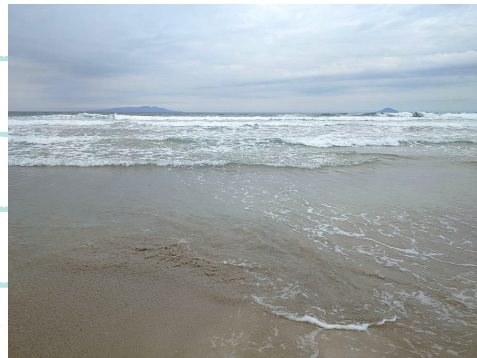
2026年7月号

つのがい

角替石材店

新聞

波打ち際を歩きたい(泳ぐのではなく)衝動に駆られ、海開き前の下田白浜海岸に行こうと思い立ちました。以前行ったのは、子供たちを連れての海水浴で、もう15年以上経っているかもしれません。学生時代には、夏休みの始まる少し前の人が少ない時期に通いました。道が混まない真夜中に到着



し、車で朝を待つ間に見た綺麗な夜空も記憶に残っています。今回は午前中にのんびり出発しましたが、新しい道もできていて、スムーズに到着しました。海岸の目の前の駐車場から砂浜を素足で歩いていき、入った海はやっぱり気持ち良かったです。足の裏が気持ちいい感覚を味わった時間でした。昼食は中華屋さんで。結婚してから三度下田に来ていますが、このお店も三度目です。他にも気になるお店がありますが、結局いつもこちらに来てしまいます。食事が届く間にこのお店の記憶を妻と話しながら、昔の思い出がよみがえります。美味しい料理をいただきながら、やっぱり次もこのお店に来てしまいそうだなと思いました。

知っていますか? 7月の記念日

●7月23日は「文月ふみの日」です

1979年(昭和54年)に、郵政省(現:日本郵政)が郵便物の利用促進を目的として、「ふ(2)み(3)」の語呂合わせにちなんで毎月23日を「ふみの日」としました。7月は陰暦で「文月」(ふみづき)であることから、7月23日は特別に「文月ふみの日」とされています。

メールやSNSが主流の今だからこそ、久しぶりにペンを取ってみるのはいかがでしょうか。



■発行者:株式会社 角替石材店

専務:角替立弘 (つのがい たつひろ)

昭和46年富士市生まれ。
岳陽中、富士宮北高、建築の学校を経て、東京の設計事務所で2年間働きました。
父親、妻、息子2人の3世代5人家族です。読書とモノ作りが好きで、石はもちろん金属や紙を使って作品を作るのが趣味です!

※国家検定1級技能士(社長)
※二級建築士



角替石材店 展示場

0120-21-6649

静岡県富士市厚原2108-3

※仏事クイズの答え: ②

※まちがいさがしの答え: 1)織姫のスイカ 2)牛の舌 3)彦星の座っている台



～お墓・仏事の三ニ知識～



★救世(ぐぜ)に彩色(さいしき)に月光(がっこう)・・・呉音とは？

普通「変化」は「へんか」、「文書」は「ぶんしょ」と読みますが、仏教や古い文書では「へんげ」「もんじょ」と読むこともあります。こうした違いには、漢字の音読みの一つである「呉音(ごおん)」と「漢音(かんおん)」が関係しています。呉音は、漢音より古い時代に日本へ伝わった読み方で、仏教の経典や寺院の言葉

に多く残りました。そのため、「救世(ぐぜ)」「月光(がっこう)」「利益(りやく)」のような仏教に関係する言葉や、「明星(みょうじょう)」のように、生活の中で定着した読み方も残っています。



仏事クイズ Q&A

知っているようで知らない仏事のことや言葉の意味をクイズで確かめてみましょう。

Q

仏像にも見られる、お釈迦様の32の身体的な特徴を指す「三十二相」に無いものは次のうちどれでしょう？

- ① 全身が黄金色に輝いている
- ② 足が速い
- ③ 歯が40本ある

ヒント

「三十二相」は主に外見的特徴を指します。



まちがいさがし



上下の絵に間違いが3個あります。探してみましょう。

※クイズとまちがいさがしの正解は、表面の一番下の部分をご覧ください。

ご縁を大切にしたいとの想いで、発行しています。